

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

令和4年2月28日

北海道運輸局

評価対象事業名：令和3年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局における 二次評価結果	備考
			③前回（又は類似事業）の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
中標津町地域公共交通会議	中標津町	●俣落線①～④ 交通センター～りんどう園～俣落～町立病院～交通センター ●武佐線①～③ 交通センター～まこと～武佐・開陽～町立病院～交通センター	前年度利用者数が大きく減少したこともあり、路線の見直しを検討している。	A	B	生活交通手段を維持・確保し、地域住民の日常生活の移動確保や地域間幹線系統との接続による広域的な移動を図るため、町有バス路線は必要だが、現状の利用実態を踏まえて、運行形態やダイヤ、車両規模等の検討が必要である。	・自己評価のとおり、事業は適切に実施されている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響等により、目標を達成することができなかったことはやむを得ない面があるものの、このままの利用水準では、補助対象外となってしまう可能性もあるため、更なる利用促進の取組を行っていただくとともに、利用ニーズに合わせた運行形態の検討も必要である。 ・持続可能な事業となるよう、収支率といった事業効率の改善につながる目標を設定することもご検討いただきたい。 ・今後も継続的に維持していくためにも、地域公共交通計画を策定することを強く期待する。	